

第 16 回日本小児耳鼻咽喉科学会総会・学術講演会 会長挨拶

第 16 回日本小児耳鼻咽喉科学会を私ども近畿大学耳鼻咽喉科学講座で担当させて頂くことになりました。ご高配を賜りました学会役員諸氏、学会員の皆さまに厚く御礼を申し上げます。新型コロナ感染禍の中での大会開催となるため、現地開催に加えて、ライブ配信およびオンデマンド配信を主体とする Web 開催を併用しての Hybrid 開催の形をとらせていただく予定です。

第 16 回日本小児耳鼻咽喉科学会のテーマは、「小児耳鼻咽喉科学会の未来—診療と療育—」とさせて頂きました。「人工聴覚器医療」、「遺伝子医療」、「医療人工知能」など、常に進化・発展を続ける「小児耳鼻咽喉科学」の各領域における最新情報を共有した上で、「小児耳鼻咽喉科診療」の未来はどう変わり、どこに向かうのか、会員の皆さままでしっかりとお考えいただく良い機会になればと願っています。

メインテーマである「小児耳鼻咽喉科学の未来—診療と療育—」に沿って、「高度難聴児の診療と療育」、「伝音・混合性難聴の診療と療育」、「頭頸部癌・希少癌の診療と療育」、「気道障害の診療と療育」、「頸部リンパの診断と治療」そして「気管切開が必要な子どもの診療と療育」の 6 つのシンポジウムを組ませていただきました。それぞれのシンポジウムでは、「療育」についてももしっかりご討論いただくようお願いしています。さまざまな小児疾患の診療（診断や治療）に加えて、慢性期・生活期の対応について、特に患児が社会生活を送る中で、医療者、家族、教育者等が連携してどのようなサポート体制を構築すべきかについて、議論を深めていただけると幸いに存じます。また、「小児のめまい・平衡障害」、「小児アレルギー性鼻炎に対する舌下免疫療法」、そして「小児疾患の遺伝子診断と遺伝カウンセリング」の 3 つの臨床セミナーを企画いたしました。いずれのプログラムでも、それぞれの領域の第一人者の先生にご司会をお願いし、各テーマのスペシャリストからご講演を頂戴します。座長と演者の先生、さらには会場にご参集の先生との濃厚なご討議を通して、各テーマについて十分に掘り下げていただき、メインテーマ「小児耳鼻咽喉科学の未来」を予見・予知する学術講演会になることを心より願っています。

「小児耳鼻咽喉科学の未来」を考える際、「温故知新」、すなわち、「小児耳鼻咽喉科学の歴史」についてこれまでの知識を整理することも重要です。加我君孝先生（東京大学名誉教授）に、特別講演「小児耳鼻咽喉科学の世界の歩み」と題

してご講演いただきます。どのようなお話しを拝聴できるのか、私自身も大変楽しみにしております。また、新型コロナ感染が未だ収束に向かわない現在、大阪と東京では大規模ワクチン接種が開始され、その有効性と安全性に注目が集まっています。本学会では、「小児の新型コロナ感染症」、「感染症に対するワクチン治療」をご専門とする森内浩幸先生（長崎大学小児科）に特別講演をお願いしました。いつもテレビで拝見している森内先生から、直接いろいろと教えていただける機会をととても楽しみにしています。

海外からの招聘講演としては、Thomas Lenarz 先生（Hannover 大学、Germany）にお願いして、「小児人工内耳医療の未来」についてご講演いただきます。2021年7月時点で、新型コロナ感染がある程度落ち着いていれば現地にお越しいただきますし、やはりむずかしい場合は Web 講演でとお願いしています。「ロボット手術」や「人工知能」等の未来医療についても触れていただく予定です。その他の企画としては、ランチョンセミナー（4題）、イブニングセミナー（4題）、そしてモーニングセミナー（2題）を予定しています。こちらでも、国内外の講師の先生による素晴らしいご講演が予定されています。お楽しみいただければ幸いに存じます。

大阪国際会議場での開催を予定しておりましたが、同会議場が大規模ワクチン接種会場に選定されたことを受けて、会場を急遽お隣のリーガロイヤルホテル大阪に移して開催することといたしました。少しコンパクトな会場設営になりますが、ホテル内ですのでより快適な空間の中で学会プログラムをお楽しみいただけるのではと思います。会場間やお部屋との移動距離も短くなります。

学会会期の7月初旬の大阪は、例年ですと梅雨の真っ只中であり、また好天であれば気温はかなり上がることが想定されます。高温多湿の大阪にお越しいただくことになり、観光には向かない季節ですが、その頃には緊急事態宣言も解除されていることと思われまので、ランチやディナーに関しては、天下の台所大阪の粉もん屋さんから北新地や心斎橋のミシュランの名店まで、数多くのグルメ処が皆さまのお越しをお待ち申し上げます。第16回日本小児耳鼻咽喉科学会のプログラムとともに、大阪の魅力を十分にご堪能頂ければ幸いに存じます。

第16回日本小児耳鼻咽喉科学会への皆さまのお越しを、心よりお待ちしております。

第 16 回日本小児耳鼻咽喉科学会総会・学術講演会
会長 土井 勝美（近畿大学医学部耳鼻咽喉科学講座）